

赤穂市立有年中学校いじめ防止基本方針

ここに定める「有年中学校いじめ防止基本方針」は、平成 25 年 9 月 28 日に施行された「いじめ防止対策推進法」第 13 条を踏まえ、本校におけるいじめ問題に対する方針及び対策等を示すものである。

1 いじめ防止についての基本的な考えと方向性

- ・「いじめは、どこでも、誰にでも起こりうる」という基本認識に立ち教職員が日頃から些細な兆候を見逃さないように努め、生徒会活動を中心として人間関係を構築し、学校全体で組織的に対応する。
- ・未然防止・早期発見・早期対応に努める。なかでも、未然防止のため「正々堂精神」「ノーチャイム精神」のもと「規律・学力・自己有用感」について教育活動を通し計画的に指導育成する。
- ・生徒会活動で主体的ないじめ防止活動を推進し、安心して生活できるいじめの起こらない学校の雰囲気をつくる。
- ・PTA や保護者・地域との連携をさらにすすめ、協力し合い信頼関係を構築し、情報の提供や複数の大人による見守りを強化する。

2 いじめ防止対策組織

「いじめ対策委員会」を中心に、いじめの些細な兆候や懸念、生徒からの訴えを担当や一部の教職員が抱えることなく組織的に対応する。

構成 学校長 教頭 生徒指導主任 生徒指導担当 学校防犯対策委員会担当
学級担任 スクールカウンセラー

- 役割
- ・いじめ防止のための取り組みの実施（生徒会活動とリンク）と活動の評価
 - ・教職員への共通理解と意識啓発
 - ・生徒・保護者・地域への情報発信と収集及び意識啓発
 - ・いじめ等への組織的な対応

3 いじめ防止のための具体的な取組

(1) いじめの未然防止の取り組み

- ・いじめ防止のための職員研修を行い生徒理解やいじめ対応に関する資質向上に努める
- ・学校評価アンケートを行い、学校におけるいじめ防止対策の検証を行う
- ・いじめアンケートや教育相談結果の分析と対応の検討を行う
- ・学校便りやホームページ等を通じ情報発信をする
- ・生徒・PTA・保護者・地区・学校との関わりの中での取り組みを行う

以下は、生徒・PTA・保護者・地域・学校との関わりの中での目標と具体例

一 正々堂精神、ノーチャイム精神を柱とした生徒会活動

自己の良心に従い、考え、行動できる有年中生として誇りをもつ

子どもの個性を尊重し、得意分野を伸ばし積極的な生き方を身につけさせるために、有年中学校教育理念から、仲間のなかで自分を高め、自らを律し行動しようとする自立心を育てる。

具体的実践活動

- ・「正々堂精神・ノーチャイム精神」を考える集会及び学級活動
- ・「共に誇りを高める集い」「いじめ・暴力追放」への取り組み
- ・文化祭、体育祭の企画、実践

二 生徒ひとり一人を大切に活動、全校生徒を縦割りにしての活動

互いの心の結びつきを深め、思いやりをもって体験的につなぐ

他者への思いやり生命の大切さを感じ取るために、学校生活や行事等の体験活動の中で生徒会活動を通し、周りの者を尊重した人間関係の築き方や相手を思いやる気持ちを学ぶ。

具体的実践活動

- ・全校生徒を縦割り班としての生徒会活動や行事
- ・お誕生日放送
- ・全校集会での1分間スピーチ
- ・河原での飯ごう体験
- ・「整然とした駐輪の取り組み」（後の人を考えた行動）
- ・立ち止まっただけの「あいさつ」
- ・いじめ追放の誓い

三 生徒会と地域そして教員の協働

「いじめ・暴力」はみんなの問題として考え、正しい理解をする

悩み等を打ち明けられる雰囲気づくり、子どもの変化に気づくことが出来る環境をつくる。落ち着いた生活を基礎に豊かな人間的感覚と社会的認識の中で雰囲気をつくり、互いを大切にし「いじめ」について考え、実践的に「いじめ」を許さない気持ちを育成する。さらには、生徒を見守り育成する地域や教員との協働関係を育成する。

具体的実践活動

- ・生徒と教員が、ふるさと祭り（地域の祭り）へスタッフとして参加
- ・文化祭や体育祭での地域の方の参加
- ・地域見守り隊による地域の方々の通学路巡回指導
- ・「共に誇りを高める活動」や「いじめ・暴力追放活動」へのアンケートを通し、地域とともに「いじめ」について考える
- ・ホームページ・アンケート等での学校の情報発信と収集

4. 重大事態への対応

- ・重大事態が生じた場合は、速やかに教育委員会に報告する
- ・いじめ対策委員会ですらに關する調査を実施する。
- ・事案に應じて適切な専門家を加えるなどし、「調査」「対応」を実施する
- ・いじめを受けた生徒・保護者に対し調査によって明らかになった情報を提供する

5. 取り組みに対する見直し

- ・生徒指導委員会において必要があると認められたときは「いじめ防止」の取り組みの見直しを行い、実効性のある取り組みとなるよう努める。